

学術シンポジウム「古代シナの地域史の再構築－地域から古代史を読み直す－」

開催のお知らせ

主催：科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生」
社団法人 ^{きんし}金鷺会

日時 2011年10月15日(土) 午後1時～午後5時30分(予定)
10月16日(日) 午後1時～午後5時20分(予定)

会場：長野ホテル犀北館 南館2F・サロン(長野県長野市大字南長野県町528-1)
(長野駅/JR長野新幹線長野駅善光寺口より徒歩15分・車で5分。
長野電鉄権堂駅より西に約800m。上信越自動車道長野・須坂長野東ICより車で20分)

定員：300名(先着順。定員になり次第、締め切ります)

申込方法：「はがき」または「FAX」・「電子メール」で、
住所・氏名・電話[FAX]番号を記入して下記の申込先へ
(※ 電話での受付はしておりません)

申込先：〒380-0802 長野市 上松 1-16-12 (社)金鷺会 公開講座係
電子メール tajima@kinshi.org
TEL 026-235-3822
Fax 026-237-3822

なお、当日、資料代として社団法人金鷺会への寄付金1,000円が必要です。
(当日払い、第一部、第二部一括)

申込締切：2011年10月11日(火)。

申込された方には、詳細を郵送または電子メールでご案内させていただく予定です。

科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生」・社団法人金鷲会共催
学術シンポジウム「古代シナノ地域史の再構築ー地域から古代史を読み直すー」

共催者挨拶 小坂健介 社団法人金鷲会会長

○第Ⅰ部 10月15日(土) 午後1時～午後5時30分

「信濃国はいつ成立したか」

趣旨説明 田島 公 東京大学史料編纂所教授(日本古代史)

基調講演 原秀三郎 (静岡大学名誉教授、日本古代史)

「古代シナノの原像と地域的特質」

講演

小林昌二(帝京大学文学部教授・新潟市歴史博物館館長、日本古代史)

「シナノとコシ」

設楽博己(東京大学大学院人文社会系研究科教授、日本考古学)

「シナノとツクシー弥生文化の交流ー」

狩野 久(奈良文化財研究所名誉研究員・元岡山大学文学部教授、日本古代史)

「地域史の方法をめぐって」

シンポジウム

討論参加者 原秀三郎・狩野 久・小林昌二・設楽博己、コーディネーター 田島 公

○第Ⅱ部 10月16日(日) 午後1時～午後5時20分

「戸隠神社所蔵の(重要文化財)通天牙笏と古代の笏」

趣旨説明 田島 公

基調講演 菅谷 文則(奈良県立橿原考古学研究所所長 日本・中国考古学)

「東アジアの象笏と戸隠神社の象笏」

講演

武田佐知子(大阪大学大学院文学研究科教授 日本古代史)

「衣服と笏」

米田 雄介(元宮内庁正倉院事務所長・神戸女子大学名誉教授 日本古代史)

「正倉院の笏とその周辺」

シンポジウム

討論参加者 菅谷 文則・武田佐知子・米田 雄介、コーディネーター 田島 公

共催者閉会挨拶 小坂健介 社団法人金鷲会会長